



東陽病院
内科医師
鈴木健士

健康ウォッチング

横芝町のみなさんこんにちは。内科の病気については、今までいろいろとお話ししましたので、今回は検査についてお話ししたいと思います。

まず、検査と言うと一番に連想するのは血液検査かと思えます。血液検査で何がわかるかと言うと、貧血があるか、肝臓、腎臓の機能の異常、コレステロールの値などです。

一般に貧血と言うと立ちくらみがして倒れたりすることを想像すると思えますが、ここで言う（医学的な）貧血とは血液の中の赤血球（赤い細胞）が少なくなっていることです。ですからほとんど症状のない方の中にはいますのでご注意ください。貧血が他の病気の予兆として出てくることもありますので、たかが貧血と油断しないできちんと調べてください。

また、肝臓や腎臓の検査は正常値であっても異常がないとは言いきれません。それではどうすればいいかと言うと、肝臓であればさらに肝炎ウイルス検査、腹部超音波検査など、腎臓であれば尿検査などを行えばもっと詳しい状態がつかめると思えます。

コレステロール、中性脂肪の値は食事をとっていない時に採血しないと正確な値が出ませんのでご注意ください。よく患者さんに「血液検査でガンがあるかわかりませんか」と聞かれます。確かに

検査のはなし

ある種のガンの際に異常値を示す血液検査はありますが、これが正常でもガンがないとは言えないのが実状です。ですから現時点では血液検査ではガンがないとは言えないと考えたほうがいいと思えます。

次に一般的な検査は尿検査かと思えます。尿に蛋白や潜血（肉眼ではわからないが血液が混じっていること）の反応が見られた場合には腎臓や膀胱に異常があることがあります。また糖の反応があれば糖尿病かも知れません。

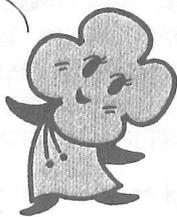
しかし、尿蛋白は激しい運動をした後や熱が出ている時には正常な人でも出る場合がありますし、潜血反応も病院で再検査してみたら陰性だったという例も多いです。尿糖も食後すぐに採尿すれば正常な人でも出ることがあります。異常が見つかったも慌てずに医療機関で再検査を受けてください。

胸部レントゲン検査もよく行われる検査です。異常イコール肺ガンと考えている方もいるかも知れませんが、昔の結核や肺炎の跡がかけとして見えることもあります。悲観しないでCT検査などの精密検査を受けてください。

健康診断で異常が見つかるのと誰でも慌てたり、恐ろしくなったりします。しかし、そのまま逃げてしまったりは解決出来るはずはありません。きちんと精密検査を受けて、自分の手で健康を維持して頂きたいと思えます。

ご存じですか？国民年金のこんなところ

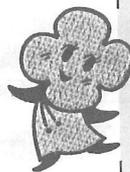
年金
だより



国が支える $\frac{1}{3}$

受け取る年金額の3分の1を国が負担しています。

こんな特典も
あります



国民年金の特典

- ☆税金が安くなります
納めた保険料は全額が所得税や住民税の社会保険料控除となります。
- ☆低利の住宅資金が借りられます
3年以上国民年金に加入し、最近の2年間に保険料の滞納がない方は、住宅金融公庫とあわせて、低利の住宅資金を借りることができます。
- ☆教育資金が借りられます
10年以上国民年金に加入し、最近の2年間に保険料の滞納がない方は、親族が高校や大学入学または在学中の場合、教育資金を借りることができます
- ☆国民年金保養センターが利用できます
全国各地にある保養施設を、安い料金でご利用できます。

国民年金は
国が責任をもって
運営する公的
年金制度です

万一のときは

年金の給付は、老齢基礎年金だけでなく、万一のときのために障害基礎年金や遺族年金などがあります。

インフレに強い

受け取る年金額は、物価に応じて変わります。インフレになっても年金の価値は目減りしません。